

授業科目名	【G】	教養講義(スポーツ社会学)	区	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【EF】	教養講義(スポーツ社会学)	分		【EF】1		【EF】2
科目区分	基本科目						
授業形態	対面授業						
担当形態	単 独	【G】 【EF】					
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブタイトル	社会におけるスポーツのあり方とスポーツ文化				担当者	松宮 智生	
授業概要	【概要】	スポーツは、個人的で身体的な活動であると同時に、政治・経済・宗教・人種・ジェンダーなどと相関する文化・社会的な存在でもある。この講義では、スポーツの文化・社会的な側面を理解し、スポーツと社会との相互作用について批判的に考察していく。各テーマについて、小レポートの提出を求める。					
	【到達目標】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ事象を通じて社会的な諸課題を抽出することができる。</li> <li>・現代社会におけるスポーツのあり方について批判的に考察することができる。</li> <li>・諸課題に関する文献や他者の見解に対して、自らの見解を相対化して説明することができる。</li> </ul>					
履修条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スポーツ法コース」の学生は「現代社会とスポーツ」の単位を取得しているか2年次以上であること。</li> <li>・「法学コース」と「情報と法コース」の学生は「現代社会とスポーツ」を履修しているか2年次以上であることが望ましい。</li> </ul>						
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	— (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	— (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)					
他科目との関連性	「現代社会とスポーツ」で学ぶテーマの一部を本講座でも取り上げる。「現代社会とスポーツ」を基礎編、本講座を応用・実践編と位置づける。						
教科書	特になし。						
参考書	特になし。						
評価方法	講義内容の理解度を見るため小テストを実施し、また小レポートの提出を求める。それらの合計点数をもとに評価する。評価の配分割合：学習到達度確認テスト50%、レポート50%。その他、授業への貢献など+α。単位認定には、全講義数の3分の2(10回)以上の出席(課題の提出)を必要とする。						
フィードバック方法	教員が採点した小テストを返却する。 一部のレポートの内容を授業で紹介し、授業内で教員が講評する。						
評価基準	授業内容をよく理解し適切に表現できた者はその程度応じ「S」または「A」、単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」またCとし、単元の内容についての理解が不十分な者はその程度に応じて「D」またEとする。なお、評価不能の場合には「F」とする。						
その他	特になし。						

授業科目名	【G】	教養講義（スポーツ社会学）	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【EF】	教養講義（スポーツ社会学）	選 択		【EF】1		【EF】2
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション(授業のねらい、授業の進め方、評価方法など)。スポーツ社会学概論。社会学とはどのような学問か？ 予習： シラバスを読む。社会学がどのような学問かを調べる。(90分) 復習： スポーツ社会学という学問の特徴をまとめる。(90分)						
2	スポーツとは？(1):「スポーツ」の意味と歴史 予習： 「スポーツ」の定義を調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
3	スポーツとは？(2):オリンピックのテーマ曲から考える 予習： 『GIFT』(北京五輪テーマ曲)を聴き「gift」の語の意味を解釈する。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
4	近代オリンピックの誕生とオリンピズム 予習： オリンピズムについて調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
5	パラリンピック:障がい者スポーツの可能性 予習： パラリンピックの歴史を調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
6	障がいとスポーツ(1):義足のパラアスリートはオリンピックに出場できるのか？ 予習： パラ・アスリート(特にマルクス・レーム)について調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
7	障がいとスポーツ(2):義足が拓く可能性 予習： 義肢装具士の仕事について調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
8	障がいとスポーツ(3):ブラインドスポーツ 予習： パラリンピック種目のなかからブラインドスポーツについて調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
9	障がいとスポーツ(4):目が見えない人は世界をどう見ているのか？ 予習： 「反響定位」(ソナー)について調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
10	スポーツとジェンダー(1):東京2020におけるジェンダー平等を評価する。 予習： スポーツと政治・外交に関わる出来事を調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
11	スポーツとジェンダー(2)スポーツにおける性別確認検査 予習： スポーツにおいて実施されてきた性別確認検査について調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
12	スポーツとジェンダー(3):2021新IOCフレームワーク 予習： 2021新IOCフレームワークについて調べる(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
13	アスリートの社会貢献 予習： アスリートによる社会貢献の事例を調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
14	「スポーツパフォーマンス測定会」の是非。 予習： アスリート育成事業を調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						
15	全体のまとめ。最新トピックの補足。 予習： 14回の授業内容に関連するニュースを調べる。(90分) 復習： 課題レポートの作成(90分)						

科目コード A823-1-X